

芳藻

Contents

2023年11月発行
放送大学奈良学習センター
TEL 0742-20-7870
FAX 0742-20-7871

2023年度第1学期 卒業証書・学位記授与式	・・・・・・・P1
2023年度第2学期 入学者の集い	・・・・・・・P1
謝辞 卒業生代表 堀口 弘美	・・・・・・・P2
学習相談日	・・・・・・・P3
ゼミナールの日程・テーマ《12月～3月》	・・・・・・・P3
『生成AIにより変わる私たちの生活』 客員教授 駒谷 昇一	・・・・・・・P5
2023年度第2学期 通信指導について	・・・・・・・P6
2023年度第2学期 Web単位認定試験システム体験会について	・・・・・・・P6
2023年度第2学期 単位認定試験の実施について	・・・・・・・P7
2024年度第1学期 科目登録について	・・・・・・・P8
各種手続き等について	・・・・・・・P9
オープンキャンパスのお知らせ	・・・・・・・P11
公開講演会のお知らせ	・・・・・・・P11
研究成果発表会のお知らせ	・・・・・・・P11
視聴学習・図書室からのお知らせ	・・・・・・・P12
キャンパス・スケジュール（12月・1月・2月）	・・・・・・・P13



お知らせ

《通信指導の提出期間について》

Web：11月 8日（水）10：00～11月29日（水）17：00

郵送：11月15日（水）～11月29日（水）必着

※提出できなかった場合、単位認定試験の受験資格がなくなりますので、ご注意ください。

*** 奈良学習センター開所時間 ***

受付	曜日	利用時間
事務室(事務窓口)	火曜日～日曜日	9：30～12：00、13：00～18：00
視聴学習・図書室	火曜日～日曜日	9：30～17：30 (12時～13時の間、受付業務を中止させていただきます。)

《注意》 放送大学本部『新型コロナウイルス感染症対策』により、奈良学習センターの開所（時間）、面接授業、ゼミナールなど、変更の可能性がありますので、予めご了承ください。
詳細については、奈良学習センターウェブサイトに掲載しますので、必ずご確認ください。



2023年度 第1学期 卒業証書・学位記授与式

9月24日(日)11時より、2023年度第1学期の「卒業証書・学位記授与式」を放送大学奈良学習センター（奈良女子大学コラボレーションセンターZ308講義室）にて挙行いたしました。第1学期卒業生23人のうち6人が出席され、井上所長より卒業証書・学位記が授与されました。その後、式辞に続き、来賓代表として山本同窓会長より祝辞が述べられました。

なお、2023年度第1学期卒業生数は、以下のとおりです。

2023年度 第1学期 奈良学習センター卒業生数			
教養学部	卒業生数	教養学部	卒業生数
生活と福祉コース	6人	人間と文化コース	3人
心理と教育コース	10人	情報コース	3人
社会と産業コース	0人	自然と環境コース	1人
計			23人

ご卒業おめでとうございます



2023年度 第2学期 入学者の集い

9月24日(日)14時より、2023年度第2学期の「入学者の集い」を放送大学奈良学習センター（奈良女子大学コラボレーションセンターZ308講義室）にて挙行いたしました。

井上所長の式辞に始まり、山本同窓会長の祝辞、客員教員の紹介、サークル紹介などが行われました。

なお、2023年度第2学期の入学生数は、学部179人、大学院10人で、在学生数は、以下のとおりです。

2023年度 第2学期 奈良学習センター在学生数（総計838人）						
教養学部	全科履修生	選科履修生	科目履修生	特別聴講学生	計	
	580	118	57	37	792	
大学院	博士全科生	修士全科生	修士選科生	修士科目生	特別聴講学生	計
	1	6	36	2	1	46



卒業生代表

謝 辞

教養学部
生活と福祉コース
堀口 弘美

暑さ寒さも彼岸まで。今年は殊の外、残暑が厳しく、真夏日が長らく続いておりましたが、日は短くなり、虫の声が聞え、季節は確実に進んでおります。

本日、このように卒業証書・学位記授与式を開催していただき、卒業生一同、心よりお礼申し上げます。

また先ほどは、奈良学習センター所長の井上容子先生、並びに奈良同窓会会長の山本徹様からお祝いの言葉をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

進学先の学部まで決めていましたが、家庭の事情で叶えられることなく、大学への想いを持ったまま、専門学校に入学。当時希望していた旅行業界へ就職、様々な仕事を担当し本当に充実した日々を過ごしていました。

そんな時、奈良商科大学が奈良県立大学地域創造学部として、2001年春に生まれ変わることを知りました。学生時代に希望していた学部とは異なること、そして、その頃からずいぶん時間が経っていたことから、気後れしたのも事実ですが、新しい学部の案内書を読むと私が携わってきた業界との関連性があることに気づいたのです。大学進学への想いが再燃した瞬間でした。

当時、県立大学は夜間大学で、私は社会人枠で地域創造学部一期生として入学したのでした。夕方5時半に仕事を終え、大阪駅から奈良へは電車で約1時間。気持ちを社会人から学生に変える貴重な時間になりました。単位互換制度で奈良大学世界遺産学部で文献史料学や年代測定学などの授業を受けられたのも幸運でした。仕事との両立は多少困難でしたが、先生方、年齢の離れた同級生の協力、会社の理解の下に結果的に4年間で卒業することが出来ました。

そして、県立大学での経験が本学での学びに繋がりました。

年齢を重ね、社内で若い人たちの悩みや不安を聴く立場になり、心が辛い人の多いことを知り、ならば心理学をきっちり学ぶべきだと感じ、2016年に入学したのが、本学の「心理と教育コース」でした。

その後、「人間と文化コース」で歴史や文化を学ぶことの大切さを再認識し、今回卒業認定された「生活と福祉コース」で世の中の仕組みについて学び、3コース卒業となったのでした。

知識が増えるとともに好奇心がどんどん広がります。今回卒業後も継続入学し、少しずつ理系の勉強もしてみようかな、と大それたことを考えております。

最後になりましたが、奈良学習センターの益々のご発展及び本日ご列席の皆さまのご健康とご多幸を祈念申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。

学習相談日

職名	教員名	専門	出勤日	時間
所長	イノウエ ヨウコ 井上 容子	建築・住環境工学	事前に事務室へ予約の上、所長室へお越しください。	
客員教授	ナカザワ タカシ 中澤 隆	生物有機化学	火曜日	10:00～12:30
客員教授	キクザキ ヒロエ 菊崎 泰枝	食品化学	火曜日	13:30～16:30
客員教授	コマヤ ショウイチ 駒谷 昇一	教育工学・情報システム学	水曜日	10:00～13:00
客員教授	イクタ シュウジ 生田 周二	教育学（社会教育）	水曜日	13:30～16:30
客員教授	イチキ ユリコ 市来 百合子	臨床心理学	木曜日	9:30～12:30
客員教授	スギモト カズキ 杉本 一樹	日本古代史学	木曜日	13:30～16:30
客員教授	ミヤガワ ヒサミ 宮川 久美	国語学	金曜日	10:00～13:00
客員教授	オカモト アキオ 岡本 彰夫	神道学	金曜日	13:30～16:30

実施方法：対面式で実施します。 対象者：放送大学の学生

※事前の相談申込は必要ありませんが、特に予約相談を希望される場合は事務室へご連絡ください。

※ゼミナール実施日は学習相談に応じられない場合がありますのでご了承ください。

ゼミナールの日程・テーマ《12月～3月》

井上 容子(所 長)		《建築・住環境工学》
第1火曜日 10:30～12:00 Z308講義室		
12月5日(火)	光と色の表示(3)：光を測る	
1月9日(火)	光と色の表示(4)：光の色	
2月6日(火)	光と色の表示(5)：物体の色	
3月5日(火)	光と色の表示(6)：色を測る	
中澤 隆(客員教授)		《生物有機化学》
第3火曜日 10:30～12:00 Z308講義室		
12月19日(火)	タンパク質の改造方法	
2月20日(火)	食物や道具としてのタンパク質	
3月19日(火)	生命の進化とタンパク質の変化	
菊崎 泰枝(客員教授)		《食品化学》
第4火曜日 14:00～15:30 Z308講義室		
12月26日(火)	献立について	
2月27日(火)	1日3食の意味ー時計栄養学	
3月26日(火)	バランスのよい食事を設計しよう	

池原 健二（元所長） 第1水曜日 13:30~15:30 Z308講義室		《生命科学》
12月6日(水)	多様な生物種の誕生	
1月10日(水)	生命の基本システムの特徴 *第1水曜日は閉所日のため第2水曜日に変更	
2月7日(水)	GADV仮説とRNA ワールド仮説	
3月6日(水)	おわりにー生命とは何か	
生田 周二（客員教授） 第2水曜日 14:00~15:30 Z308講義室		《教育学（社会教育）》
12月13日(水)	教育と福祉(8)生活困窮者支援と教育	
2月14日(水)	教育と福祉(9)地域福祉と教育	
3月13日(水)	教育と福祉(10)教育と福祉の融合と課題	
駒谷 昇一（客員教授） 第3水曜日 10:30~12:00 Z308講義室		《情報システム学》
12月20日(水)	情報システムの実装(内部設計とプログラミング)	
2月21日(水)	情報システムのテスト工程	
3月27日(水)	ソフトウェアの品質の定量的な測定方法 *第3水曜日は祝日のため第4水曜日に変更	
杉本 一樹（客員教授） 第1木曜日 14:00~15:30 Z308講義室		《日本古代史学》
12月7日(木)	正倉院文書に近づく(26)正倉院文書と木簡	
2月1日(木)	正倉院文書に近づく(27)さまざまな工夫	
3月7日(木)	正倉院文書に近づく(28)本年度を振り返って	
市来 百合子（客員教授） 第4木曜日 10:30~12:00 Z308講義室		《臨床心理学》
12月21日(木)	心理臨床における非言語的アプローチ：芸術療法 *第4木曜日は閉所日のため第3木曜日に変更	
2月22日(木)	心理臨床における非言語的アプローチ：アートセラピー(1)	
3月28日(木)	心理臨床における非言語的アプローチ：アートセラピー(2)	
宮川 久美（客員教授） 第2金曜日 10:30~12:00 Z308講義室		《国語学》
12月8日(金)	正倉院文書を読む(31)一常世馬人状一続修49第12紙一	
2月9日(金)	正倉院文書を読む(32)一経師・校生の推薦状一	
3月8日(金)	正倉院文書を読む(33)一上馬養状一続修47第8紙	
岡本 彰夫（客員教授） 第4金曜日 14:00~15:30 Z308講義室		《神道学》
12月15日(金)	餅の歴史と信仰 *講師の都合により第3金曜日に変更	
2月16日(金)	奈良人形の背景と歴史(1) *第4金曜日は祝日のため第3金曜日に変更	
3月29日(金)	奈良人形の背景と歴史(2) *講師の都合により第5金曜日に変更	

生成AIにより変わる私たちの生活

客員教授
駒谷 昇一

私が人工知能（AI）という言葉を知ったのは今から40年前のことです。当時はコンピュータの性能も低く、インターネットも普及しておらず、知識のデータベースをキーボードから入力して、質問を投げかけると、そこから推論して答えを出す、というものでした。その後、インターネットから大量の文や画像が容易に入手できるようになり、それらを学習(機械学習)させて、判断する、というディープラーニングが登場しました。『教師あり学習』と『教師なし学習』があり、例えば、教師あり学習では、予め犬と分っている大量の犬の写真をコンピュータに記録(学習)させると、コンピュータがある写真の動物が犬かどうかを判断できるようになります。正確に判断するためには、大量の写真が必要ですし、これは犬である、ということを教える人(教師)の判断が必要です。このディープラーニングの実演は、タブレット端末でもできるため、一部の小学校ではAIの実習が行われていたりします。

最近の話題は、ChatGPTなどの生成AIですね。これまでのAIは人間が教えたとおりに推論をするため、創造的な仕事はAIに置き換わることはない、と言われてきました。しかし、生成AIはインターネットの大量の文を学習し、問いに対して自然な感じで答えを返してくれます。文や絵や写真や音楽までも創作してくれるので、創造的な仕事の効率化ができます。生成AIに問いを投げかけると、それなりの回答を得られるので、問題解決には役立ちます。しかし、ここが問題であるという問題を見つけるのはまだ人間にしかできません。

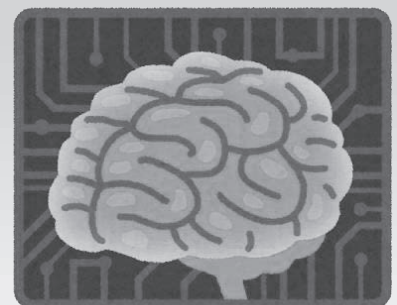
ところで、ChatGPTを使っていますか？と聞くと、『イヤイヤまだです』と言われる方が多いのですが、もしWindowsを使っているなら、ブラウザの右上に『b』というのがあり、そこをクリックするだけで生成AIが使えます。例えば、『生成AIにより私たちの生活はどう変わるの？』と訊けば、その答えの文が生成され、表示されます。生成AIで生成された文には著作権がありませんので、無償で自由に使い、レポート提出や仕事の効率化につながります。そして、生成された文が、人間が書いたものなのか、生成AIが作成したものなのか、区別が付きません。

ワードやエクセルなどMicrosoft365(昔のOffice)を、皆さんも使っておられると思いますが、一部の企業では、生成AIが組み込まれたMicrosoft365copilotという製品が既に使われています。ワードの文書を自動で要約してくれたり、ワードからパワーポイントを自動で作成したり、エクセルのデータを自動で分析してグラフにしてくれたりできます。テレビのニュースで、テキストの文を自動で読み上げていますよね。会議の動画から、自動で発言の内容をテキスト文にし、要約や翻訳もしてくれます。

鉄道により馬車がなくなり、鉄道は自動運転になりつつあります。生成AIに限らず、新しい技術が必要だった仕事を不要な仕事に変えてきました。現在の時代の変化は『秒進分歩』で、技術についていけない、と感じている方も多いと思います。重要なのは、技術を俯瞰し、それが私たちの幸福につながるかを考えることです。

放送大学の授業は、日常生活とは違った視点を得ることができ、講師や受講者どうしのやりとりを通じて、新しい見方、新しい発見をすることができる楽しい学びの機会です。私は放送大学の講師を通じて、受講者から学ぶことも多くあります。

来年には生成AIが様々な場所で活用され、私たちの生活を豊かにするでしょう。しかし、ますますデジタルデバイドが拡大することにもなると思います。世の中の変化を被害者意識で捉えるのではなく、加害者意識で捉えて生きていきたいですね。



2023年度 第2学期 通信指導について

提出方法 ➡ Web

<提出期限>

11月8日(水) 10:00～11月29日(水) 17:00

※システムWAKABAの「Web通信指導」を選択し、解答を提出する。
提出後は、Web通信指導のトップページ画面の各科目の欄内に
「提出済(送信済)」と表示されます。



Web通信指導で解答を提出(送信)した場合は、郵送での提出は不要です。
提出しても無効となります。

提出方法 ➡ 郵送

<提出期限> 11月15日(水)～11月29日(水) 必着

※問題冊子表紙裏の「提出の方法」にしたがって送付してください。



《 注意 》

通信指導を期限内に提出し
合格しないと、単位認定
試験を受験できません！

《通信指導の添削結果》

12月末～2024年1月上旬に返送されます。

以下の未着照会時期までに添削結果が届かない場合は、大学本部総合受付に連絡してください。

択一式科目：1月 5日(金)

(電話：043-276-5111)

記述式科目：1月12日(金)

《通信指導の合否結果》

添削結果と同時期に送付される「単位認定試験通知(受験票)」によって通知されます。

受験票で履修科目の受験資格を確認してください。未提出または、不合格の場合は受験できません。

※「単位認定試験通知(受験票)」は、添削結果より前に届くことがあります。

2023年度 第2学期 Web単位認定試験システム体験会について

2023年度第2学期単位認定試験については、Web受験方式(一部科目については郵送受験方式)にて実施するのに伴い、実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、試験期間前までに、必ずWeb単位認定試験体験版を操作しておく必要があります。この体験会は、パソコン操作が不安または、困難な方を対象に奈良学習センターにおいて体験版の操作を行っていただき、操作方法を習得していただくために開催するものです。なお、受験当日のサポート等はできませんので、パソコン操作に不安のある方はご予約の上、必ずご参加ください。枠に限りがございますので、お一人様1回の参加をお願いいたします。

体験会の所要時間は、お一人20分程度で受付順に時間の指定をしています。

予約申し込みは、12月1日(金)から開始します。奈良学習センター事務室窓口もしくは、電話でお願いします。(電話：0742-20-7870)

※体験会の予定開始時間になりましたら操作説明を開始しますので、予約された日時・会場へ時間厳守でお越しください。

開催日	時間	会場	締切日
12月19日(火)	14:00～16:00	視聴学習・図書室	12月15日(金)
12月20日(水)			12月16日(土)
1月6日(土)			12月26日(火)
1月7日(日)			12月26日(火)

2023年度 第2学期 単位認定試験の実施について

通信指導の結果により単位認定試験の受験資格が得られます。

2023年度第2学期の単位認定試験は、Web受験方式（一部科目については郵送受験方式）にて実施します。

試験日程

Web受験方式（提出期間）：2024年1月16日（火）9:00～1月24日（水）17:00

郵送受験方式※（提出期間）：2024年1月16日（火）～1月24日（水）《必着》

※「授業科目案内」に「郵送（記述）」または「郵送（併用）」と記載のある一部科目のみ

実施方法

Web受験方式

- * 自宅等から、インターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。
- * 1科目50分の制限時間があります。（一時停止不可、1回のみ受験可能）
- * 科目ごとに「択一式」「記述式」「（択一式と記述式の）併用式」のいずれかの形式で出題されます。
 - ◆ 択一式問題 ⇒ 選択肢をクリックすることで解答します。
 - ◆ 記述式問題 ⇒ 解答記入欄に文字入力することで解答します。

重要！ Web単位認定試験体験版について

実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、受験に使用する予定の端末から、2023年度第2学期単位認定試験期間前までに必ず体験版の操作を行ってください。

郵送受験方式

- ※「正多面体と素数（'21）」（記述式）、「日本美術史の近代とその外部（'18）」（記述式）、「量子化学（'19）」（併用式）のみ
- * 1月上旬ごろ大学本部から送られる問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、郵送で解答を提出します。
- * 試験時間の制限は行いません。
- * 出題形式は「記述式」または「併用式」です。

⚠ 自宅等でのWeb受験が困難な方へ【要申請】 ⚠

「Web受験方式」の科目について、ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等のご事情により、自宅等でのWeb受験が困難な方は、下記の方法により申請を行うことで、単位認定試験を学習センター等で受験することができます。

ただし、「Web受験方式」の科目を学習センター等で受験する場合、以下のことにご注意ください。

※「Web受験方式」の科目を学習センター等で受験する場合、原則は「授業科目案内」及びシステムWAKABAに記載の試験日時限での受験ですが、受験日時の調整を行わせていただくことがありますのでご協力をお願いします。

※学習センター等で受験する場合でも、「試験問題の閲覧」及び「択一式の解答」は、学習センター等のパソコンを用いてご自身で行っていただきます。サポート等はできません。

※「郵送受験方式」の科目については、パソコン等は使用しないため、学習センターでの単位認定試験は実施しません。試験に関する書類は本部から郵送されます。システムWAKABAに登録いただいている住所が誤っている場合、郵便物の未着や遅延が発生しますので、登録住所に誤りや変更がないか、事前に確認いただきますようお願いいたします。

申請期間 10月1日（日）～11月24日（金）《本部必着》
申請方式 学習センター受験申請書（第2学期の印刷教材等に同封）
申請宛先 〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11
放送大学 学務部学生課 単位認定試験係 行



2024年度 第1学期 科目登録について

2024年3月末日で学籍が切れる方

大学本部より送付される「継続入学用出願票」、またはシステムWAKABAより、出願・科目登録の手続きを行ってください。

出願期間

*第1回募集 … 2023年11月26日(日)
2024年 2月29日(木)

*第2回募集 … 2024年 3月 1日(金)
2024年 3月12日(火)

※面接授業の科目登録も併せて出願される場合は、右記の科目登録申請期間中に、システムWAKABA⇒教務情報⇒継続入学申請 から同時に申請してください。

2024年4月以降も学籍が続く方

提出期間

早めに
登録を

*インターネット申請(システムWAKABA)

2024年 2月13日(火) 9:00
～ 2月29日(木) 24:00

*郵送申請

大学本部より送付される「科目登録申請票」により、次学期に履修しようとする授業科目を申請してください。

2024年 2月13日(火)
～ 2月28日(水) 〈私書箱必着〉

※詳細は科目登録申請要項でご確認ください。



「継続入学用出願票」と「科目登録申請票」は提出期間が異なりますのでご注意ください。

次学期以降在籍期間のある方で、単位認定試験の結果 卒業見込の方

成績判定発表後、円滑に手続きができるよう、下記の2つの方法について確認しておいてください。

① 卒業とならない場合に備えての科目登録

卒業とならない場合に備えて次学期の科目登録を行う場合は、本学から送付する「科目登録申請票」により所定の期間内に申請してください。

再試験のみ受験される方は、科目登録は必要ありません。

② 卒業となった場合の再入学のための出願

大学本部より「再入学案内文書」が送付されますのでお読みいただき、再入学を希望される方は、同封されている申請書で期間内に出願してください。

※卒業となった場合の再入学は、自動的に3年次編入となります。



両方提出した方は、該当する方のみが有効となります。

除籍について 〈教養学部 全科履修生〉

次のいずれかの事由に該当するときは、自動的に除籍となりますのでご注意ください。

①在学年限を超えたとき。

②休学期間を除き、学費納入がない期間が4学期続くととき。

※詳細については、修業年限及び在学年限(学生生活の栞48ページ)を参照してください。

ご不明な点やご質問等ございましたら、事務室までお問合せください。



各種手続き等について

◆ 学生証の交付について

(※参照 『学生生活の栞』 学部pp.18～19、大学院pp.24～28)

学生証は、顔写真をシステムWAKABAに登録された後、所属学習センターにおいて、交付を受けてください。

入学（新規・継続・再入学）された方

入学後、本部から届いた「入学許可書」を所属学習センターに持参して、学生証の交付を受けてください。



有効期限切れ学生証をお持ちの方

期限切れで学籍が継続している場合（休学中を含む）は、期限切れの学生証を所属学習センターへ持参し、新学生証と交換してください。

◆ 学割証発行について

(※参照 『学生生活の栞』 学部pp.122～124、大学院pp.115～116)

旅客運賃の割引制度は、修学上の経済的な負担を軽減し、学校教育の振興に寄与するために設けられている制度です。**全履修生・修士全科生・博士全科生**の方は、自宅から学習センターに通学する場合等に、近鉄とJRの学生旅客運賃割引（学割）を利用することができます。（奈良交通バスは利用不可）JRは、片道100kmを超える場合の普通乗車券および片道区間200km以内の一般普通回数乗車券を2割引で購入できます。

※ただし、普通乗車券の学割発行には、面接授業決定通知書等の確認書類の写しが必要です。



◆ 各種証明書の発行について

(※参照 『学生生活の栞』 学部pp.97～99、大学院pp.92～94)

在学証明書、成績・単位修得証明書等の交付は事務室窓口で行っています。学生証が必要ですので携行してください。証明書の種類によっては2週間程度かかるものもありますので、ご注意ください。証明書の発行手数料は1通につき200円です。

◆ 住所変更について

(※参照 『学生生活の栞』 学部p.84、大学院p.81、p.85)

現住所および連絡先電話番号に変更があったときは、直ちに「住所等変更届」（『学生生活の栞』巻末 学部生：様式4、大学院生：様式3）を下記の宛先まで提出してください。

またシステムWAKABAから変更することも出来ます。あわせて郵便局へ「転居届」を提出してください。

※市町村の合併により市町村名が変更した場合にも提出してください。

◆学部生：奈良学習センター

◆修士全科生・博士全科生：大学本部 教務課 大学院研究指導係

◆修士選科生・修士科目生：大学本部 学生課 入学・履修係

※必要に応じて「所属学習センター変更願」（学部p.83、大学院p.80、p.84）の手続きも行ってください。

◆ 所属学習センターの変更について

(※参照 『学生生活の栞』 学部p.83、大学院p.80、p.84)

所属学習センターの変更を希望するときは、下記の期日までに「所属学習センター変更願」(『学生生活の栞』巻末 学部生：様式2、大学院生：様式1)を提出するか、システムWAKABA「教務情報→変更・異動手続」から変更してください。

変更希望先の学習センター等の審査のうえ、変更を認めます。

なお、次学期に学籍がない方、学期を遡っての変更および学期途中からの変更はできません。

2024年度 第1学期からの変更

2023年10月20日(金)9:00 ~ 2024年2月8日(木)24:00 必着

◆ 特別警報等による臨時閉所について

奈良学習センターでは、奈良県北西部に**特別警報**または**暴風警報**が発令された場合は下記のとおり対応を行います。

- ①警報発令時は、閉所
- ②午前8時までに解除された場合は、平常どおり開所
- ③午前10時までに解除された場合は、11時から開所
- ④正午までに解除された場合は、13時から開所
- ⑤正午を過ぎても解除されない場合は、終日閉所



- ★単位認定試験中は、上記①～⑤を原則とし、大学本部と協議のうえに対応を決定し、奈良学習センターウェブサイト等により周知します。
- ★その他不測の事態については、センター所長の判断により対応を決定し、ウェブサイト等により周知します。

◆ 奈良学習センター駐車場について

奈良学習センターに駐車場はありません。また、奈良女子大学敷地内は、放送大学の学生は**駐車禁止**です。

※来所の際は、公共交通機関をご利用ください。

駐車禁止

◆ 交流スペースの利用について

交流スペースの利用時間は、9時30分から17時50分までです。(ただし、面接授業を受講される方は、当日朝9時30分前でも利用可とします。)

自習や長時間の利用は禁止です。自習は視聴学習・図書室で行ってください。

食事ができる時間は15時までです。

奈良学習センターの閉所日は利用禁止です。

各種手続きについては、2023年度『学生生活の栞』に詳しく記載していますのでご確認ください。

オープンキャンパスのお知らせ

放送大学奈良学習センターでは、オープンキャンパスを実施しています。

皆様のご家族の方、ご親戚の方、ご近所の方やお問い合わせの方で放送大学に興味のある方がおられましたら、是非オープンキャンパスへの参加をお勧めくださいますようお願いいたします。

日時・場所

2024年2月17日(土) 13:30～
2024年2月24日(土) 公開講演会終了後、
開催します
放送大学奈良学習センター Z308講義室
(奈良女子大学コラボレーションセンター3F)



皆様のお越しを
お待ちしております

実施の内容

- (1) 放送大学の概要説明
 - ① DVDによる放送大学案内
 - ② 放送大学全体の概要説明
- (2) 学習方法および募集要項の説明
- (3) 奈良学習センターの概要説明
- (4) 質疑応答
- (5) 施設案内
- (6) 体験学習

公開講演会のお知らせ

公開講演会を下記のとおり、開催いたします。皆様の参加をお待ちしております。
受付開始日時は決まり次第、奈良学習センターのウェブサイトでお知らせします。

『そのクリック大丈夫?～フィッシング詐欺にあわないための心得』

概要：通販や銀行を装った怪しいメールが送られて来た経験はありませんか？
うかつにクリックすると、アプリがインストールされ、スマホが乗っ取られ、知らない間
にお金が引き落とされるなどのフィッシング詐欺に遭います。
偽装メールの見分け方、詐欺に遭わないための方法、個人情報漏えいの実態やその防衛法
を会得して、安全なネット環境を楽しみましょう。

講師：駒谷 昇一（奈良学習センター客員教授／奈良女子大学教授）

日時：2024年2月24日(土) 13:00～14:45
(12:30 受付開始)

場所：奈良学習センター Z308講義室



研究成果発表会のお知らせ

2023年度卒業研究の研究成果発表会を下記のとおり予定しております。

卒業研究への取組方と研究の実例を知るよい機会となりますので、ぜひ聴講にお越しください。
詳細については決まり次第、奈良学習センターのウェブサイトでお知らせします。

日時：2024年2月25日(日) 13:30～
場所：奈良学習センター Z308講義室

視聴学習・図書室からのお知らせ



視聴学習・図書室の利用について

- ・袋物（カバン等）の持込みを禁止していますので、入室の際はロッカーを使用し、入口横にあるビニールバッグを貴重品・筆記用具入れとしてご利用ください。貴重品は必ず身につけてください。携帯電話は、必ずマナーモードに設定し、通話をご遠慮ください。
ビニールバッグは使用后、元の場所へ返却してください。
- ・受付カウンターに学生証を預けてから、指定された席をご利用ください。※全席指定
- ・飲食物の持込みは、ご遠慮ください。※飲食は交流スペースにてお願いします。



利用時間について

- ・放送教材の視聴、図書の貸出・返却等すべての手続きを利用時間終了**10分前**まで終えてください。

受付	曜日	利用時間
通常期間	火曜日～日曜日	9:30～ <u>17:30</u> (12時～13時の間、受付業務を中止させていただきます。)

※放送大学本部『新型コロナウイルス感染症対策』により、利用時間等について変更する場合があります。



放送大学附属図書館所蔵図書の貸出について

OPAC蔵書検索システムから本部図書の取寄せ、貸出ができます。

なお、奈良学習センター所蔵図書の貸出はしていませんが、図書室内での閲覧は可能です。

貸出数	学部		10冊以内
	大学院	修士	20冊以内
		博士	30冊以内
貸出期間			31日間



※放送大学本部『新型コロナウイルス感染症対策』により、図書の貸出ができない場合があります。

視聴学習・図書室の臨時閉室のお知らせ

注意

2023年度 第2学期 単位認定試験のため、視聴学習・図書室を閉室します。

2024年1月16日（火）～1月24日（水） 終日

※事務室は通常どおり開いています。

キャンパス・スケジュール

閉所日



面接授業



視聴学習・図書室閉室

12



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

27日(水)、28日(木) 臨時閉所日

29日(金)～31日(日) 年末閉所日

1



日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

1日(月)～3日(水) 年始閉所日

4日(木) 臨時閉所日

8日(月) 成人の日(閉所日)

16日(火)～24日(水)

大学院・教養学部Web単位認定試験

※郵送提出期限：1/24(水) 必着

単位認定試験期間中、視聴学習・図書室は閉室します

2



日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

11日(日) 建国記念の日(閉所日)

13日(火) 第1学期 科目登録申請受付開始

*Web：～2/29(木) 24:00

*郵送：～2/28(水) 必着

※詳細は科目登録申請要項でご確認ください。

17日(土) オープンキャンパス

23日(金) 天皇誕生日(閉所日)

24日(土) 公開講演会、オープンキャンパス

25日(日) 研究成果発表会

機関誌「芳藻」の由来

センター機関誌「芳藻」の名称は、奈良にふさわしいものとして、万葉集から選んだものです。

「芳藻」は、万葉集巻五に「跪きて封函を開き拝みて芳藻を読む」とあります。遙か離れた故郷からの便りをありがたく拝んで読んでいたことを述べており、芳藻は便りを表しています。

放送大学の「ほうそう」にも通じており、センターと学生を結ぶ絆としての役目も果たしてくれるものとして、名付けられたものであります。

